

自治体職員限定・参加費無料！
現地参加・オンライン参加可能

自治体予算とAIがつなぐ新しい財政運営のかたち ～愛媛県砥部町・松前町での実証事業から～

一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会（以下、「財ラボ」）と連携協定を締結している株式会社WiseVineが愛媛県砥部町・松前町と進めている実証事業（詳細は裏面参照）の経過と知見を共有し、新しい自治体財政の未来像について考えるイベントをオフライン（現地参加）とオンライン（Zoom）のハイブリッド型で開催します。皆さまのご参加を心からお待ちしております。

こんな方におすすめ！

- ✓ Excel作業や属人化の課題を感じている
- ✓ AIを活用した業務改善に関心がある
- ✓ 先行自治体の具体的な取り組みを知りたい



イベント開催概要

- 日時** 2025年9月26日(金)
14:00～17:00(開場13時30分～)
- 会場** (現地参加またはオンライン)
・砥部町文化会館 会議室3 (愛媛県伊予郡砥部町宮内1410)
・Zoom (事務局で申込内容を確認後メールで開催URLをお知らせします)
- 参加費** 無料
- 申込** 右下の申込フォームから送信
・Word申込書を事務局宛にメール送付
- 対象者** 全国の自治体職員
(財ラボ会員・非会員問わず)

プログラム（予定）

14:00～14:50 オープニング

- ・開会挨拶／財ラボ代表理事 定野 司
- ・取組紹介／株式会社WiseVine CEO 吉本 翔生 氏
- ・クロストーク／砥部町長 古谷 崇洋 氏 ほか

14:50～15:50 実証事業レポート（中間報告）

- ・砥部町の取組状況（特別交付税チェックAIなど）
砥部町企画財政課財政係長 山本 雄輝 氏
- ・松前町の取組状況（事務事業評価・KPI設定AIなど）
株式会社WiseVine営業部 滝元 賢士郎 氏

16:00～16:50 査定AI体験・情報交換会

- ・仮想事業データを用いた人間 vs AIの査定比較
- ・自治体業務の『困りごと』を共有し、解決策などを模索（人口規模別に意見交換）

16:50～17:00 クロージング



2025 **9.26** (金) **14:00-17:00**
【申込締切】9月24日(水) 18時



<申込フォーム>

- ※ 記録のため当日は録画をさせていただきますので予めご了承ください
- ※ 申込内容の確認後、代表者のメールアドレス宛てにイベント詳細のご案内をお送りします
- ※ 右上のフォームから申し込みが困難な場合は、事務局（consensus@lg-zaisei.com／050-1741-1066）までご連絡ください

主催：一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会 | 協力：株式会社WiseVine | 後援：愛媛県砥部町

Draft&Refine は

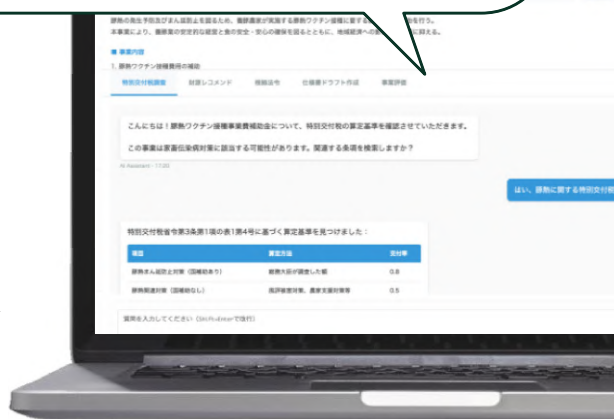
Wise Spending を実現することのできる
生成AIサービスです。

- ✓ LGWAN対応で安心のセキュリティ
- ✓ 実際の事業データを読み込ませることが可能
- ✓ 既存の予算編成・財務会計システムのまま利用可能
- ✓ 業務プロセスを変えずに利用可能

自治体業務への深い理解に基づき開発した

 **政策立案・予算編成・事業評価に特化したAI** により、

自治体業務を**大幅に効率化**できます。



業務を効率化する機能を多数搭載！

査定AI

前年度との歳出差分を抽出し、
差分理由を問う質問を自動生成

事業評価

任意の事業に対し改善策を提示
・新規事業のレビュー及び事後
評価

財源マッチング

任意の事業に活用可能性のある
財源情報を検索

特別交付税レコメンド

特別交付税の該当事業を抽出

政策体系要因チェック

施策、事業の指標から分析した
い指標に寄与する上位指標を並
べて、要因を分析

マニフェスト整合チェック

任意の事業がマニフェストと
整合が取れているかチェック

答弁審査

任意の事業について、過去の
議会での質問データから、回
答案を作成

仕様書ドラフト作成

任意の事業の仕様書案を作成

類似団体比較 (※カスタマイズが必要)

任意の事業及び新規事業に
ついて類似団体と比較可能

汎用的な生成AIに比べて、自治体業務に特化！

Draft&Refine

自治体向けの 汎用的な生成AIサービス

生成AIサービスの タイプ

- ・政策立案/予算編成/行政評価の業務特化
- ・WiseVineの自治体理解に基づくロジック
設定、自治体独自にカスタマイズ可能

- ・特定の業務に特化していない

扱いやすさ

- ・WiseVineの自治体理解に基づくロジック
設定により、詳細なプロンプトは不要で、
全職員が気軽に利用可能

- ・プロンプトエンジニアリングについて一定
のリテラシーが必要

データ連携性

- ・既存の予算編成・財務会計システムから
出力したCSVデータをそのまま取込可能

- ・既存の予算編成・財務会計システムから
のCSVデータを取り込むにあたって職員
による加工が必要



〒790-0012 愛媛県松山市湊町4丁目11-4 A-ONEビル3F
TEL:050-1741-1150

右のQRコードを読み込む
とお問い合わせフォームに
アクセスします。

